



BE THE CHANGE

変わらなければ 変えられない

**TDCSOFT** Report

"You should be the change that you want to see in the world."

Mohandas Karamchand Gandhi

第 61 期 決算報告

2013年4月1日 ▶ 2014年3月31日

証券コード：4687

TDCソフトは、豊富な業務ノウハウと最先端の技術で様々な分野の企業活動をサポート。
ICTプロフェッショナルとして経営革新・業務革新による収益力向上や、新規事業の可能性向上等、
お客様の企業価値を高めることを目指してサービスを提供しています。

TDCSOFT

企業理念

わが社は、
最新の情報技術を提供し
お客様の繁栄に寄与するとともに
社員の生きがいを大切に
社会と共に発展することを目指します。

TDCSOFT

行動指針

私たちの価値 **Our Value**



シー・ファイブ

お客様の視点で発想し、**創造性** (Creativity) を発揮します。
高い目標にむかって、果敢に**挑戦** (Challenge) します。
オープンに**語り合い** (Communication)、夢と感動を共有します。
技術力の向上を図り、**自己実現** (Capability) を目指します。
法令を遵守 (Compliance) し、誠実かつ公正に行動します。

1



株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに「TDCSOFT Report 第61期決算報告」をお届けいたします。

TDCソフトは、2013年4月よりスタートした3か年の中期経営計画のもと、「お客様から最も信頼されるパートナー企業」を目指し、成長してまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2014年6月



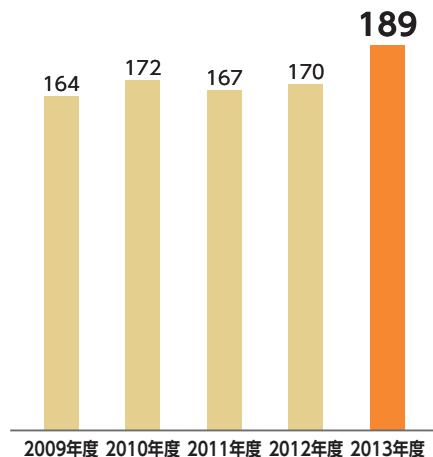
代表取締役会長
橋本 文雄

代表取締役社長
谷上 俊二



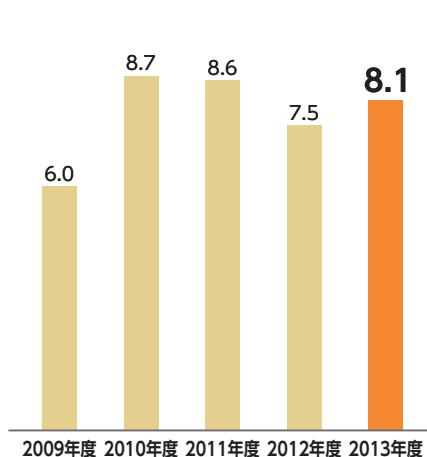
売上高

(単位: 億円)



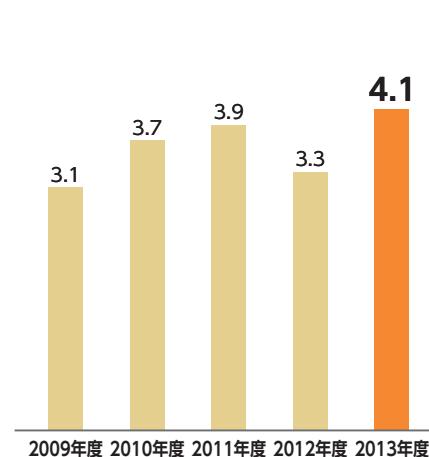
経常利益

(単位: 億円)



当期純利益

(単位: 億円)



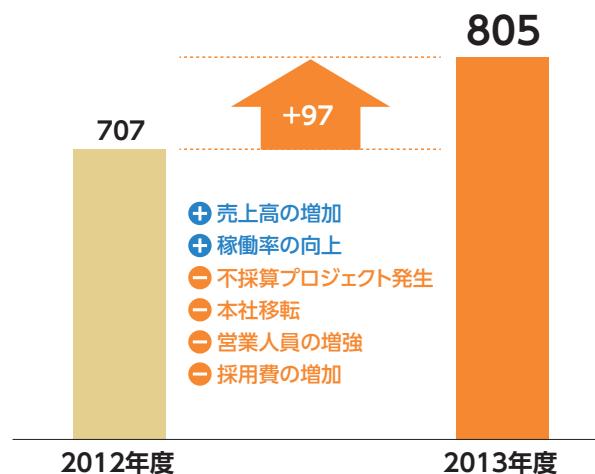
3

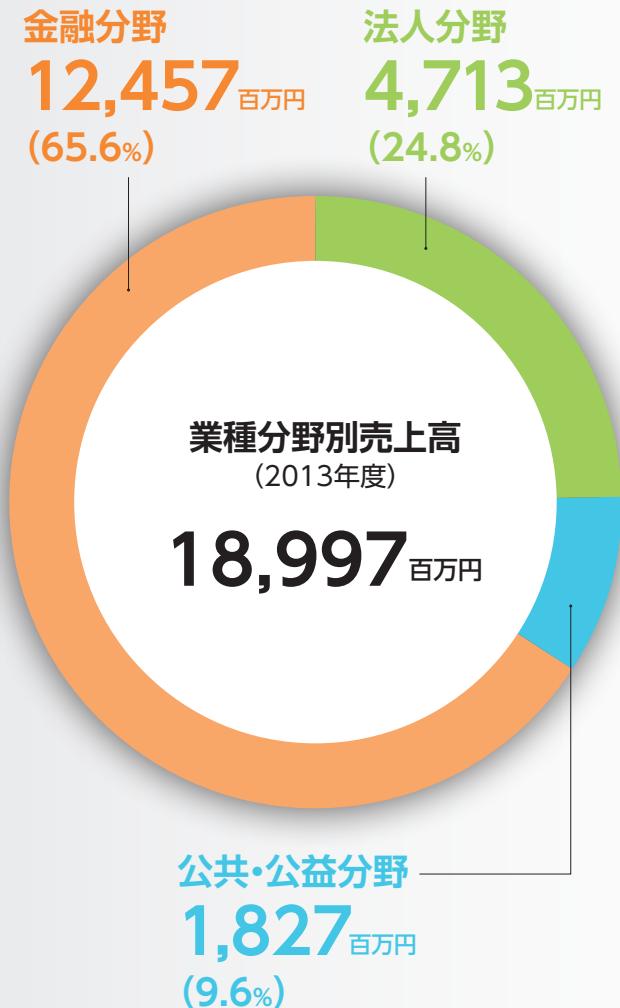
当社は、2013年4月から2016年3月における中期経営計画『For the NEXT STAGE』のもと、「お客様から最も信頼されるパートナー企業の実現」を目指し、お客様の繁栄への寄与に努めております。また、お客様の経営課題と一緒に取り組むパートナー型ビジネス及びサービス提供型のソリューション型ビジネスの提案力強化を重点施策として取組んでおります。

当期の業績は、金融分野におけるシステム開発案件が拡大したことなどにより、売上高は18,997百万円（前期比11.3%増）となりました。利益面では、不採算案件の発生によりコストが増加し、また、2013年6月に実施した本社移転に伴い販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上高の増加により売上総利益が前期に比べ増加したことにより、営業利益は805百万円（前期比13.8%増）、経常利益は819百万円（前期比9.1%増）、当期純利益は415百万円（前期比22.7%増）となりました。

営業利益分析（前期比）

(単位: 百万円)





()内は売上高構成比



金融分野

(保険・クレジット・銀行)

- 銀行関連、保険関連、クレジット関連向けの大型システム開発案件が増加

⇒売上高は前期を17.7%上回り、
12,457百万円となりました



法人分野

(通信・運輸・製造)

- 通信関連向けのシステム開発案件が減少
- 石油・化学関連向けのシステム開発案件が増加

⇒売上高は前期を3.5%上回り、
4,713百万円となりました



公共・公益分野

(官公庁・エネルギー)

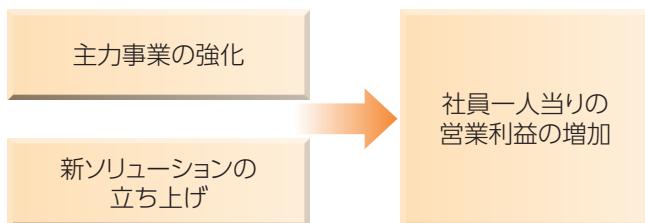
- 団体関連向けシステム開発案件が減少

⇒売上高は前期を5.2%下回り、
1,827百万円となりました

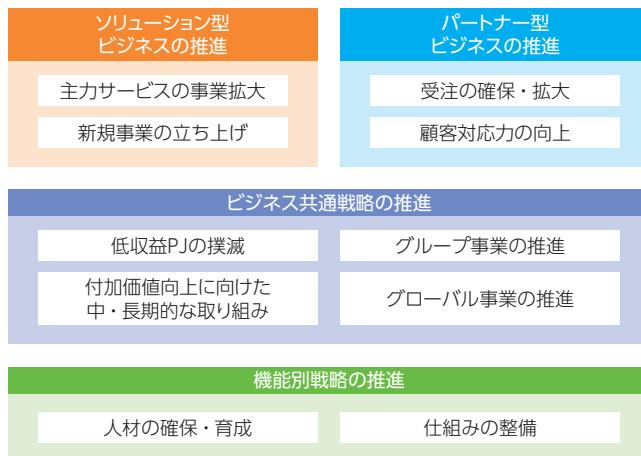


2014年度基本方針

継続的な成長を図るため、重点顧客・市場等ターゲットに、**柱となる事業を強化、新しいソリューションを創造し**、社員一人当りの営業利益額の向上を目指します。そのために、事業の成熟度に合わせた中期事業戦略を可視化し、事業の強化を目指します。



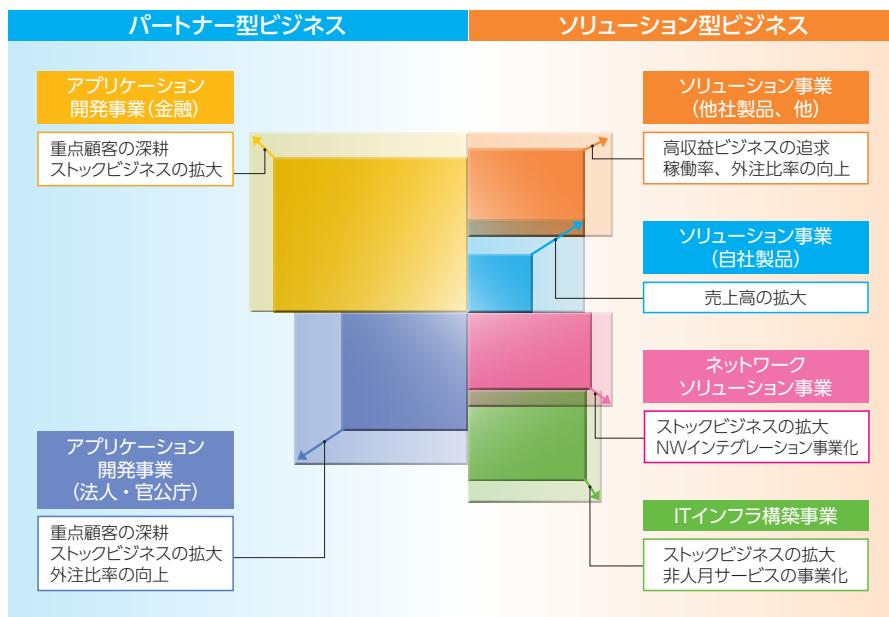
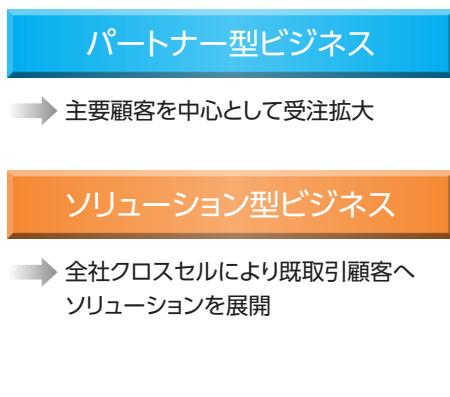
2014年度重点施策



7

事業マップ(事業戦略)

将来の目標とする事業像やこれに向けた各事業の戦略を"事業マップ"として策定。中期経営計画を推進してまいります。



8



クラウドサービス **Trustpro** を利用し、社内情報システムを構築、経営基盤の強化を実施

2014年1月より全社展開

2013年1月より本格運用

人事人材情報システム

- 人事、人材に関する情報を集約し、情報の一元参照、分析を可能にしています
- 重要なタスクを通知する機能を実装、タスクが確実に実行できるようにしています

詳細分析機能及びデータ連携機能を強化して販売します

パートナー購買管理システム

- ビジネスパートナーとの見積り、契約別受発注、請求処理を管理、関連法規に準拠しています
- 現在約200社のパートナー社との手続きに利用しています
- 事務手続きの効率化を実現しています

ソフトウェア業界に特化したEDIシステムとして販売します

QlikViewの販売代理店契約

当社は、クリックテック・ジャパン株式会社（代表取締役社長：村上 智）と、同社のユーザー主導型BIプラットフォーム「QlikView」の国内販売代理店契約を締結しました。

「QlikView」は、特許取得済みの連想技術を用いてインメモリによる高速処理を実現するユーザー主導型情報分析プラットフォームです。当社はこれを活用してビッグデータ時代の膨大な情報を、PC、モバイル端末を問わず、ユーザーの一人ひとりの発想や疑問に基づいて画面を操作した瞬間に、生の明細データから必要な情報を自由に抽出・表示・検索・分析できる環境を提供してまいります。

QlikViewの特長

- ◆ インメモリ技術&連想技術
- ◆ マウスクリックだけのわかりやすさ
- ◆ 短期導入&アジャイル開発

次世代Business Discoveryプラットフォーム

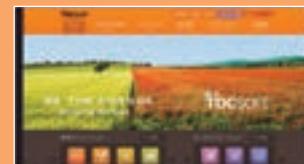
QlikView

～ 次の見える化を支援 ～



WEBサイトリニューアル予定

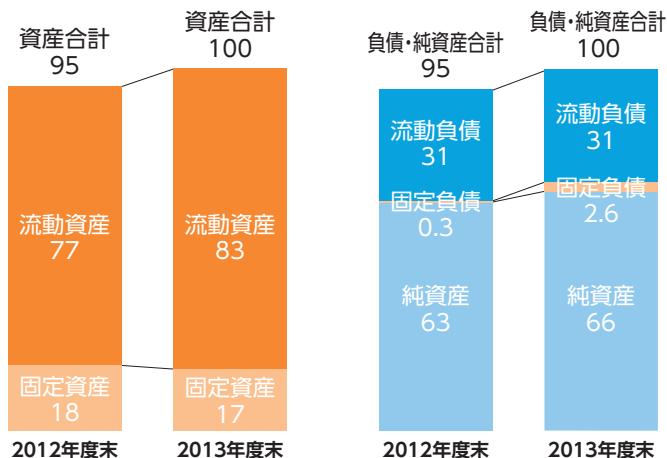
今年度上期に当社WEBサイトの全面リニューアルを予定しております。“わかりやすく”をテーマに多くの方々により見やすく、より快適にご利用できるWEBサイトを目指し、デザイン・構成とも一新いたします。





貸借対照表の概要

(単位：億円)



資産の部

流動資産は、現金及び預金などの減少がありましたが、売掛金などの増加があり、前期末と比べ594百万円増加し、8,313百万円となりました。固定資産は、有形固定資産、投資有価証券などの増加がありましたが、差入保証金などの減少があり、前期末と比べ39百万円減少し、1,779百万円となりました。

負債の部

流動負債は、受注損失引当金などの増加がありましたが、短期借入金、未払費用などの減少があり、前期末と比べ56百万円減少し、3,133百万円となりました。固定負債は、資産除去債務、長期未払費用の増加があり、前期末と比べ226百万円増加し、264百万円となりました。

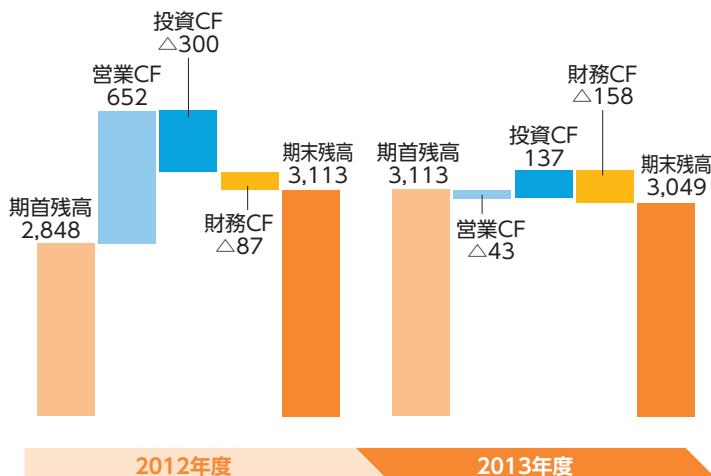
純資産の部

純資産は、利益剰余金、自己株式及びその他有価証券評価差額金の増加があり、前期末と比べて384百万円増加し、6,694百万円となりました。

11

キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



当期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末と比較して63百万円減少し、3,049百万円（前期は3,113百万円）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

税引前当期純利益819百万円などがありましたが、売上債権の増加661百万円、法人税等の支払い462百万円などがあり、営業活動によるキャッシュ・フローは△43百万円（前期は652百万円）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

差入保証金の差入による支出197百万円、有形固定資産の取得による支出183百万円などがありましたが、差入保証金の回収による収入553百万円などがあり、投資活動によるキャッシュ・フローは137百万円（前期は△300百万円）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の売却による収入68百万円などがありましたが、配当金の支払152百万円、ESOP信託終了による短期借入金の純減額66百万円などがあり、財務活動によるキャッシュ・フローは△158百万円（前期は△87百万円）となりました。

12

会社名	TDCソフトウェアエンジニアリング株式会社 TDC SOFTWARE ENGINEERING Inc.
創業	1962年（昭和37年）10月16日
上場市場	東京証券取引所 市場第一部（証券コード4687）
資本金	9億7,040万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> •保険、銀行、クレジット等の金融業、官公庁、法人向けの業務システム開発、ネットワークシステム開発、基盤ソフト開発などのSIソリューションサービス •PaaS型クラウドソリューション「Trustpro」、スマートフォン、携帯電話のカメラを活用したソリューション「HANDyTRUST」、SFDCを携帯電話で利用可能にするソリューション「MoobizSync 2.0」などのクラウドソリューションサービス •ERP・BI・CRM製品を利用したパッケージソリューションサービス
事業所	<p>本社 東京都渋谷区代々木三丁目22番7号 新宿文化フイントビル</p> <p>関西事業所 大阪府中央区伏見町四丁目2番14号 WAKITA藤村御堂筋ビル4F</p>

子会社	TDCネクスト株式会社 東京都品川区東大井二丁目13番8号 ケイヒン東大井ビル10F																																												
	天津梯递息軟件技術有限公司 中国天津新技術産業園区華苑産業区海泰西路18号北1-201																																												
役員	<table border="0"> <tr> <td>代表取締役会長</td> <td>橋本 文雄</td> <td>執行役員</td> <td>高瀬美佳子</td> </tr> <tr> <td>代表取締役社長</td> <td>谷上 俊二</td> <td>執行役員</td> <td>倉田 清二</td> </tr> <tr> <td>取締役常務執行役員</td> <td>岩田 伸</td> <td>執行役員</td> <td>土橋 弘敏</td> </tr> <tr> <td>取締役常務執行役員</td> <td>小田島吉伸</td> <td>執行役員</td> <td>小林 裕嘉</td> </tr> <tr> <td>取締役執行役員</td> <td>野田 和昭</td> <td>執行役員</td> <td>大垣 剛</td> </tr> <tr> <td>取締役執行役員</td> <td>鈴木 一正</td> <td>執行役員</td> <td>瓜生 力</td> </tr> <tr> <td>取締役執行役員</td> <td>河合 靖雄</td> <td>執行役員</td> <td>上條 英樹</td> </tr> <tr> <td>取締役執行役員</td> <td>北川 和義</td> <td>執行役員</td> <td>山崎 満</td> </tr> <tr> <td>常勤監査役</td> <td>諏訪 勝之</td> <td>執行役員</td> <td>桜井 博</td> </tr> <tr> <td>常勤監査役</td> <td>野崎 聡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>監査役</td> <td>秋山 一郎</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	代表取締役会長	橋本 文雄	執行役員	高瀬美佳子	代表取締役社長	谷上 俊二	執行役員	倉田 清二	取締役常務執行役員	岩田 伸	執行役員	土橋 弘敏	取締役常務執行役員	小田島吉伸	執行役員	小林 裕嘉	取締役執行役員	野田 和昭	執行役員	大垣 剛	取締役執行役員	鈴木 一正	執行役員	瓜生 力	取締役執行役員	河合 靖雄	執行役員	上條 英樹	取締役執行役員	北川 和義	執行役員	山崎 満	常勤監査役	諏訪 勝之	執行役員	桜井 博	常勤監査役	野崎 聡			監査役	秋山 一郎		
代表取締役会長	橋本 文雄	執行役員	高瀬美佳子																																										
代表取締役社長	谷上 俊二	執行役員	倉田 清二																																										
取締役常務執行役員	岩田 伸	執行役員	土橋 弘敏																																										
取締役常務執行役員	小田島吉伸	執行役員	小林 裕嘉																																										
取締役執行役員	野田 和昭	執行役員	大垣 剛																																										
取締役執行役員	鈴木 一正	執行役員	瓜生 力																																										
取締役執行役員	河合 靖雄	執行役員	上條 英樹																																										
取締役執行役員	北川 和義	執行役員	山崎 満																																										
常勤監査役	諏訪 勝之	執行役員	桜井 博																																										
常勤監査役	野崎 聡																																												
監査役	秋山 一郎																																												

従業員数 1,265名（2014年4月現在）

株式情報 (2014年3月31日現在)

株式の状況

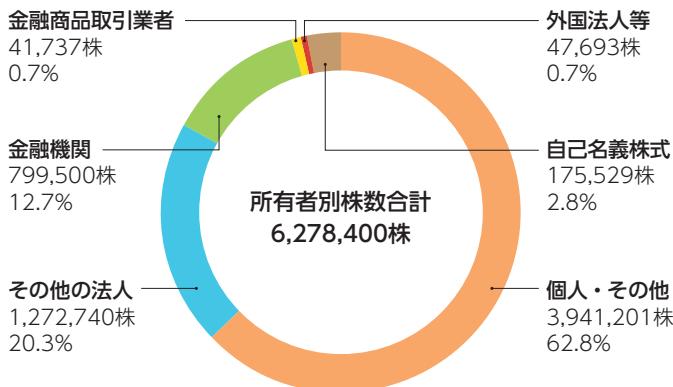
発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	6,278,400株
株主数	2,992名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社野崎事務所	766,000	12.6
TDC社員持株会	493,100	8.1
藤井 吉文	267,400	4.4
野崎 聡	251,300	4.1
株式会社インフォメーション・ディベロプメント	250,000	4.1
株式会社みずほ銀行	192,000	3.1
野崎 哲	142,300	2.3
アジア航測株式会社	100,000	1.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	92,000	1.5
株式会社クロスキャット	88,000	1.4

(注) 当社は、自己株式175,529株を保有しております。
また、持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

所有者別分布状況



株主メモ (株式に関するお手続きについて)

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.tdc.co.jp/>
やむを得ない事由により、
電子公告によることができない場合は、
日本経済新聞に掲載いたします。

TDCソフトウェアエンジニアリング株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木三丁目22番7号
新宿文化クイントビル

03-6730-8111 (代表) <http://www.tdc.co.jp/>

●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel 0120-232-711 (通話料無料)
○上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

●特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の 口座管理 機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel 0120-232-711 (通話料無料)
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ		株主名簿 管理人

(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式は
お選び頂けません。

※製品名などの固有名称は各社の登録商標です。